

令和3年度 第3回 学校運営協議会 議事録

校名	府立富田林高等学校 府立富田林中学校
校長名	高等学校長 栗山 悟 中学校長 大門 和喜

開催日時	令和4年2月22日(火) 15:00 ~ 17:00
開催場所	府立富田林中学校・高等学校 SSラボ
出席者(委員)	津田会長、金銅委員、笠原委員、岡田委員 森田副会長(リモートによる出席)、大谷副会長(意見書による出席)
出席者(学校)	栗山高校校長、大門中学校長、市口高校教頭、岡本中学教頭、松井事務部長、他 事務局員
傍聴者	
協議資料	「令和3年度 学校経営計画及び学校評価」(高校・中学) 「令和3年度 学校教育自己診断結果について」(高校・中学) 「令和4年度 学校経営計画及び学校評価」(高校・中学) 「中学制服検討委員会 進捗報告」
備考	

議題等(次第順)

○報告	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育自己診断に基づく学校関係者評価について(高校・中学) ・令和4年度学校経営計画について(高校・中学)
○協議	<ul style="list-style-type: none"> ・報告に係る意見交流 「学校関係者評価について」、「令和4年度学校経営計画について」 ・中学校の制服について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

○報告に係る意見交流	<ul style="list-style-type: none"> * ヤングケアラーについて <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の学校経営計画にヤングケアラーの項目が高校には入っているが中学校の方には入っていない。中学校にも入れるべきではないか。 ・生徒は自分がヤングケアラーだと気づきにくいので、学校からも気づくための手立てが必要ではないか。 ・SSWを介して児童相談所などに入ってもらったケース会議を開き、学校・福祉それぞれの役割を把握することが必要ではないか。 ・学校教育自己診断(生徒)で、進路情報についての項目は数値あがっているのに対し、目標をもって学校生活を送っているかの項目については微減している。現在、ヤングケアラーについてはトップダウンで降りてきているが、富校らしいケアができたらいいのではないか。 * 学校教育自己診断から見る課題 <ul style="list-style-type: none"> ・中高連携についての項目が中高ともにダウンしている。 ・中学の「学校運営に教職員の意見が反映されている」の項目がダウンしている。 ・データを踏まえたマネジメントは重要であり、自分たちの組織の変化を確認することができる。
○中学校の制服について	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒や保護者に説明する際に、次のような配慮は必要ではないか。 ・「制服着用についての教育的価値」や「式典時の課題」について、分かりやすく伝える。 ・性別に関係なく制服を選べるのに、「女子用」とか「男子用」という文言があるのはよくない。 ・新制服が「LGBTQ用の制服」というイメージがつかないように。
※原案 「制服は常時着用とする」	<ul style="list-style-type: none"> 「新たにデザインを追加し、性別に関係なく、学ラン・セーラー服・ブレザー(パンツ、スカート選択可)のいずれかを選択する」
	以上について承認。

次回の会議日程

日時	令和4年3月5日(土) 15:30~17:00
会場	府立富田林中学校・高等学校 高校校長室